

大地震が発生したらまず自分の身を守る
揺れが収まったら真っ先に火の始末で火災防止

2014年10月5日発行
柳谷戸支隊 情報・広報班

金木犀の花も香る秋の良い季節となりました。今回は防災隊の訓練の様をお伝えします。

1. 9月28日(日) 13:00から 柳谷戸公園で第2回目の防災訓練を実施

- ① スタンドパイプ (消火栓に直接接続して放水・消火する器具) の操作訓練を主体に行いました。
 - ・参加者は31名で、内20名は初体験でしたが町田消防署の指導の下に全員最後まで頑張りました。
 - ・この器具は、非常時(震災時)に消防車が来ない時の火災延焼を食い止める有効な手段となります。
- ② 柳谷戸支隊の基地設営をして参加者に披露しました。
 - ・非常時には柳谷戸公園が柳谷戸支隊の活動拠点と一時避難広場になりますが、その事務所的中核拠点にする為に藤棚とブルーシートを利用して試作しました。
 - ・簡単に設営でき、テントに比し安価、雨水も防ぎ、非常時には十分使用に耐えると考えます。



2. 10月4日(土) 柳谷戸公園で総合防災訓練を実施

- ① 「無事です」の旗出し訓練09:00から実施、結果は次の通りです。

支部 - 班	世帯数	旗出し	旗なし	旗出率	支部 - 班	世帯数	旗出し	旗なし	旗出し率
5-1	14	13	1	92.9%	9-1	15	14	1	93.3%
2	15	12	3	80.0%	2	21	20	1	95.4%
3	12	10	2	83.3%	3	17	14	3	82.4%
4	20	17	3	85.0%	4	20	17	3	85.0%
6	17	16	1	94.1%	5	23	15	8	65.2%
8	10	8	2	80.0%	6	22	20	2	90.9%
6-1	20	15	5	75.0%	7	11	9	2	81.8%
2	26	21	5	80.8%	8	17	14	3	82.4%
3	19	14	5	73.7%	-	-	-	-	-
総合計 世帯数：299、 旗出し数：249、 旗なし：50、 旗出し率：83.3%									

② 総合防災訓練 13：30から 蜂谷戸公園で実施

- ・防災隊本部の集計による参加者は200人、内柳谷戸支隊からの参加者は35人でした。
- ・起振車震動体験、煙体験、消火器放水訓練等盛り沢山の体験訓練を行いました。

3. 柳谷戸支隊区域内（4丁目）の被害想定

大地震が襲った時、私達の住んでいる地域で一体どれ位の被害が発生するのでしょうか？
今回初めて、私たちの住む柳谷戸支隊区域内における地震による被害を試算しましたので
お知らせします。

- ・震度6弱と震度6強2つの場合を想定しました。
- ・震度6弱は、30年以内に発生する確率70%とされている「多摩直下地震」の場合です。
- ・震度6強は、すぐ発生する可能性は低いものの、もっとも揺れが強い「元禄型関東地震」
の場合です。
- ・下記想定は、2012年に東京都が発表した町田市全域の被害想定を基に、人口や建物の
比率から柳谷戸支隊区域内の被害を試算したものです。 ・被害は、季節・時間帯・気象
条件により変わりますが、下記は最も被害が大きいケースを示しています。
- ・なお、柳谷戸支隊区域内の総世帯数は約460世帯（自治会員は300世帯）、
総人口約1、300人（自治会員世帯は約840人）、建物約340棟です。

[柳谷戸支隊区域内被害想定]

被害者数	震度6弱の場合	震度6強の場合
死者数	1人	2人
負傷者数	13人	21人
重傷者数	1人	3人
建物全壊棟数	12棟	26棟
建物半壊棟数	39棟	48棟
消失棟数	11棟	24棟

4. 9月活動実績

- ① つぎの班別合同専門会議（4班）が開催
 - ・避難誘導／救出救護、情報広報、防火消火、給食給水の各班合同専門会議
- ② 9月24日 第6回支隊長・班長会議開催
- ③ 9月28日 第2回防災訓練実施

5. 10月活動予定

- ① 10月 4日（土）総合防災訓練／「無事です」の旗出し訓練
- ② 10月11日（土）第5回非常時体制検討チーム会議
- ③ 10月12日（日）隊長・支隊長会議
- ④ 10月28日（火）第7回支隊長・班長会議

以上